

お貸しします！

高額療養費を

全市民を対象にした「高額療養費の貸し付け制度」が、四月一日からスタートします。

これは医療費のうち、高額療養費の支払いに困っている人を救済しようというものです。

すでに他市町村でも実施しているところもあります。が①全市民を対象②貸し付けわくを設けない——は、県内でも本市が初めてです。

三万九千円をこえる分を……

たとえばAさんが同じ月内に同じ病院に入院し、その費用の内、本人負担が十万円かかったとします。

その場合、Aさんが三万九千円を自己負担し、残りの六万一千円は、Aさんが加入している保険者が、高額療養費として支払うこととなります。

無利子で

全額……

しかしながら、この高額療養費は、請求してから二か月後にAさんに支払われるしくみのため、一時この六万一千円をAさんが立て替えなければなりません。立て替えができればよいのですが、中には家庭の事情で困る人も……。

こんなときは、市内に住む連帯保証人を一人以上たてて、市へ申請すれば、三万九千円をこえた高額療養費の全額を、無利子でお貸しします。

ただし、この場合の傷病が交通事故などの、第三者行為でないことが条件となります。

詳しいことは、保健課（四月一日より市民生活課）でご相談ください。



お手がらの斉子ちゃん・正美ちゃん

機転の通報



斉子ちゃん



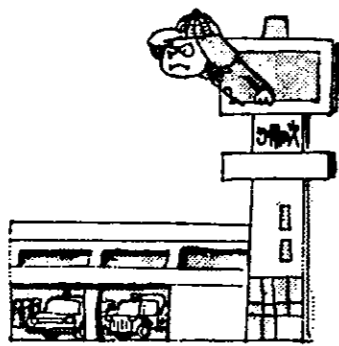
正美ちゃん

「早い通報ありがとう」と、和泉の古寺斉子ちゃん（13歳）・正美ちゃん（9歳）姉妹に、消防署からお礼に学用品が贈られました。

これは1月14日午後5時ころ、同地内にある木造平屋建ての作業休憩所から出火しているところを、帰宅途中の斉子ちゃんと正美ちゃんが発見——。

付近の人に知らせるなどして、早期消火に協力したものです。

気さつげいよう 火災が増加



昨年一年間の、白根地区消防署管内（白根市、小須戸町、中之口・月潟・味方村）で起きた火災状況がまとまりました。

出火件数は二十三件で、前年と比較して三件の増加となっています。そのうち本市だけで十三件——全体の五六%を占めています。

また、火災の発生状況を四季別にみると、春（三～五月）と冬（十二月～二月）に多く、ともに九件づつで、これを合わせると十八件——全体の七八%にもなります。このことから火災は、火気使用率の高い春と冬に、多く起きていることがわかります。

出火原因別では、石油ストーブがトップで、たばこの火、たき火などと続いています。前年いちばん多かった電気器具によるものは、二件と少なくなっています。

火災による損害額は、年々減る傾向にあり、昨年は二千二十四万七千円で、前年の九千六百七万四千円に比べ、七千五百八十二万七千円減っています。しかしながら、今年にはいってすでに三件発生し、しかもすべてが全焼——死者一人といういたましい結果となっています。せっかく築きあげた財産も、火災が起きては一瞬のうちに灰になってしまいます。

火災予防——一人一人がどんなに注意しても、しすぎることはありません。

一般会計は46億8,100万円 新飯田・白根小学校を改築

根岸保育園・庄瀬地域生活センターを新築

53年度 予算案

■生活基盤の整備 ■教育施設の整備・充実 ■社会福祉の増進を重点目標にした、市の53年度一般会計予算案がまとまりました。

長く続いている経済不況は、私たちの生活を大きくおびやかしています。当然、市の台所にも打撃

が……。

でも、逆にこんな時代だからこそ市の仕事に対する皆さんの期待が高まってきています。

厳しい財源不足と行政需要の増加——この相反する条件のもとで市では、あらゆる手だてを尽くして、住みよいまちづくりをめざし

ていきます。

53年度の一般会計予算は、本年度当初と比較すると、11億5,800万円増の46億8,100万円。32%余りの伸び率となります。

これは国の地方財政計画の平均伸び率19.1%や、予算の平均伸び

率20.1%を大きく上回るもので、積極投資型の子算案となっています。

この予算案は、今月8日から開かれる市議会で審議されますが、今回は主な目玉、事業を紹介します。なお、詳しい内容は4月1日号でお知らせします。

学校——今年度からの継続事業として、大通小学校の新築と、皆さんからことあるごとに要望のあった、新飯田と白根小学校を来年度から55年度までの間に全面改築します。

これにより、教育費は今年度の当初予算と比較すると88%の大幅な伸び率となっています。

保育園——古川に続いて根岸地区に、定員120人の保育園を新築します。場所は、現在の児童館付近です。

地域生活センター——「私たちが住んでいるところを離れたくない、住んでよかった」。こんな地域を、皆さんのふれ合いの中から育ててもらいたい。そのために、今年度は庄瀬地区に新設します。コミュニティづく

りの城として、せいっぱい利用してください。

公園——5つ目の児童公園が、大通団地内につくられます。元気にのびのびと遊んでください。

運動広場——地元からも要望の強かった鷺ノ木桜町地内の河川敷を、運動広場として利用できるよう整備します。

市営住宅——来年度も所得が少なく、住宅に困っている人のために、鯉沼地内に15戸建設します。